

第1回会合における障害者団体等からの御意見の整理

※総務省の「視聴覚障害者向け放送普及行政の指針」は「普及指針」と省略

【字幕放送関連】

- 御意見 1：普及指針における字幕放送の対象時間（7時～24時）を拡大できないか。
- 御意見 2：普及指針において字幕放送の対象から除外されている番組の種類は妥当か。
- 御意見 3：生放送時の字幕放送の数値目標を設けることはできないか。
- 御意見 4：地方局（NHKローカル・地域局・独立U局）について字幕付与ができないか。特に緊急時・災害時に付与できないか。
- 御意見 5：BS・CS放送への対応について何らかの方針を示せないか。
- 御意見 6：ユニバーサルデザインを考慮し、見やすい字幕の規格（※）にできないか。

※ISOにおける国際標準の字幕規格への対応とも関連

- 御意見 7：番組によって字幕の質（字幕の位置、色、速度、フォント、カスタマイズの方式）が異なる状況を改善できないか。
- 御意見 8：特にニュース番組などについて、字幕の付与を想定した画面構成にできないか。
- 御意見 9：副音声を使った番組について、副音声をデータ放送により字幕表示することができないか。
- 御意見 10：CMへの字幕付与を推進できないか。字幕付きCMを見ることができる番組を情報公開できないか。

【解説放送関連】

- 御意見 11：普及指針における解説放送の対象時間（7時～24時）を拡大できないか。
- 御意見 12：地方局（NHKローカル・地域局・独立U局）について解説付与ができないか。
- 御意見 13：ニュース番組時や緊急・臨時放送チャイム後のスーパー・テロップの内容を音声でも伝えることができないか。
- 御意見 14：表示のみで提供される情報（例「御覧のとおりです」）について音声による説明を行うようにできないか。
- 御意見 15：外国語のインタビューや変声された音声等に付与されている翻訳字幕の内容を音声化して伝えることはできないか。
- 御意見 16：解説放送が付与されている番組の中には解説付与の量が不十分な番組があるので改善できないか。

御意見 17：解説放送の表現等に関する指針を設けることはできないか。

御意見 18：解説放送の質についてチェックできる体制（視覚障害者がモニターとして参加する体制など）を構築できないか。

御意見 19：普及指針の解説放送の目標を引き上げることができないか。

（参考）日本盲人会連合の調査では、ニュース・報道番組やドラマへの解説放送付与の希望が多い。

御意見 20：解説放送の情報を点字ディスプレイ等で表示できるよう、解説放送のデータを取り出せる仕組みはできないか。

※技術的な観点だけではなく著作権の観点からも検討が必要

【手話放送関連】

御意見 21：手話放送に普及目標を設定できないか。生放送時の手話放送の数値目標を設けることはできないか。

御意見 22：話者の隣に手話通訳者がいる場面では、再放送時も含めて、手話通訳者とセットで放送できないか。

御意見 23：特にニュース番組などについて、手話の付与を想定した画面構成にできないか。

御意見 24：今後の放送規格（手話の表示規格）を検討する際には、当事者である障害者が参加できるようにすべきではないか。

【特別な放送関連】

御意見 25：国会中継に、字幕、解説、手話等を付与できないか。

御意見 26：政見放送に、字幕、解説、手話等を付与できないか。

【普及指針の位置づけ関連】

御意見 27：普及指針は障害者だけを対象にするのではなく、外国人や高齢者等、提供された放送コンテンツを視覚的・聴覚的に理解が困難である方も含めて対象にできないか。

御意見 28：普及指針の名称変更を検討すべきではないか（「視聴覚障害者向け」をやめ「アクセシビリティ指針」等の用語を使用）。

御意見 29：普及指針は、数値目標だけではなく具体的な取組内容（※）や取組姿勢（「合理的な配慮」等）も記載すべきではないか。

※ 実績の公表、災害における放送局間の支援の仕組み、地方格差の是正など

【インターネット配信関連】

御意見 30：インターネットを経由したテレビや過去の番組のアーカイブにも、字幕、解説、手話放送を付与できないか。

【機器関連】

御意見 31：視覚障害者が操作できるよう、受像機（テレビ等）から音声によるフィードバックができるようにすることはできないか。

【放送実績の計算方法】

御意見 32：障害者放送通信機構等が実施している字幕・手話表示サービス等について、これも実績としてカウントすべきではないか。

【その他】

御意見 33：地上テレビジョン放送の難視聴地域の把握、解消ができないか。